

協働の 音屋

Vol. 6・2022年11月

みんなで住みたいまちに ★ できることからはじめよう！

市民協働課Facebook「ひろさき協働まちづくり情報」配信中！

平成27年4月に施行された「**弘前市協働によるまちづくり基本条例**」は、「みんなでまちづくりをしていきましょう」という「**協働**」を柱としたまちづくりの仕組み（ルール）を定めています。そのなかで、基本となるのは「**市民参加**」！

一人ひとりが、自分たちのまちは自分たちで作っていくという意識を持って、できることから取り組むことを大切にしています。

まちづくりに取り組む学生さんへインタビュー

Part2



弘前大学人文社会学部1年
花田 流久（はなだ るく）さん
弘前市協働によるまちづくり推進審議会委員



☆独自の情報発信に取り組む大学生☆

高校在学中から、勉強したノートや使っている文房具などを紹介する内容を、**Instagram**で発信している花田さん。自身の勉強のモチベーションを上げることを目的に始めたそうですが、今では多くのフォロワー数を誇る人気アカウントです！



花田さん：今後は、勉強方法や文具の紹介を続けつつ、青森に関するもの（伝統工芸品など）を取り入れて、**地元の魅力**も発信できればと思っています。



審議会の様子

市HPへアクセス♪
協働によるまちづくり
推進審議会とは



市の附属機関の委員に就任！

大学生となった今年7月には、弘前市**協働によるまちづくり推進審議会の委員に就任**しました。市の取り組みが「**協働によるまちづくり基本条例**」に則しているか等について、花田さんには**学生ならではの目線**や、**SNSを活用してい**る**経験**を活かし、積極的に意見をいただいています！



編集後記

今回のインタビューは、市民協働課のインターンシップに参加された学生さんに行っていただきました♪Part3も、お楽しみに！

Q: 委員になって、どうですか？

花田さん：最初は、「しっかり意見を言わなければ」というプレッシャーもありましたが、実際に参加してみると、他の委員さんも話を振ってくれるようなフレンドリーな雰囲気があり、意見を出しやすいです。審議会では様々な立場や世代の方々の意見を聞くことができ、とても勉強になります。